

第 298 回研究報告会 (12 月 21 日)

おたすけとケア・セラピーを繋ぐ原理を求めて
—中国医学とユング心理学を媒介として—

越智秀一

(鍼灸・指圧師・順天堂大学医史学研究室研究生)

天理教のおたすけとケア・セラピーを結びつけて考えるうえで、ルドルフ・オットーの言う「ヌミノーズ」というカテゴリーが注目される。他者がただ論じ合うことを通して、その人自身の心情の地点まで導いていくように試みることであり、立教の際の中山みきにとっては神が新たなアイデンティティを獲得するための重要な他者となり、そこから生まれた中山みきのおたすけは、まさに救いを求めて寄りくる人をその心情の地点まで導くやさしさに包まれた「語り」と「関わり」から立ち上がる新たな生の「意味」によってなされた。

このような生の「意味」の根源にある「語り」と「関わり」の特質をセラピーの文脈で捉えたのがユング心理学者河合隼雄であった。クライアントは自分を語ろうとする、それを聞きながらセラピストも一つの語りを作ろうとする。そのお互いの「語り」の共鳴のなかで新たな「意味」が生まれるのを待つのである。

中国医学の原理にもそれと共通したものがある。望診・問診・問診・切診で、クライアントと身を以て「関わる」ことによって、自然治癒力を引き出す契機を見出す。また「五行」の配当によって心と体と多岐にわたる物事が結び付き、そこから生まれる「語り」と「意味」の可能性を探る。

現代のケア・セラピーに必要なのはこのような「語り」と「意味」を可能にするための全人的「関わり」(問主観、相互主観的アプローチ)であり、「特定病因説」の上に立つ精緻な因果論に収斂していく近代医学からこぼれるものへの様々な角度からの心身の自然治癒力への奉仕なのではなかろうか。

『グローバル天理』 合本のご案内

2010年から2016年に出版された『グローバル天理』の合本を頒布しています。これは各1年分(12号分)を1冊にまとめ、簡易製本したものです(頒価は200円)。

合本はご注文を受けて製本しておりますので、研究所事務室にお越しの際は、必ず事前に電話、FAX、もしくはEメールでご連絡ください。なお、郵送による頒布はできかねますので、ご了承ください。

『グローバル天理』年間購読のご案内

原則的に新年度は1月号からとなっております。購読料については、送料のみの実費負担です。申し込みは、封書、FAX、メールでお願い致します(お電話での申し込みはご遠慮下さい)。毎月の希望冊数と、氏名(フリガナも)、郵便番号、住所、電話、FAX、E-Mail、職業をお知らせ下さい。申し込み受付後に振込み用紙を送付致します。切手・現金でのお支払いはご遠慮くださいますようお願い致します。振込みを確認後、発送させていただきます。

送料(ヤマト運輸メール便)

全国一律、A4(角2)厚さ1cmまで(10冊まで)80円でお届けします。

11冊以降は160円になります。

例 毎月1~10冊購読 80円×12カ月=960円

毎月11冊~購読 160円×12カ月=1,920円

問い合わせ先:

〒632-8510 奈良県天理市柚之内町1050

天理大学 おやさと研究所 「グローバル天理」編集部

FAX 0743-63-7255 E-Mail: oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

平成28年度「公開教学講座」

現代の事情に対する天理教の思案

—教えと実践、天理教学からの視点—

- 1月25日 森 洋明 「情報化社会—技術革新がもたらす社会生活の変化」
- 2月25日 佐藤孝則 「再生可能エネルギー—火・水・風を生かした電力の再考」
- 3月25日 佐藤浩司 「戦争—和睦なるよう」

日時 来年3月までの毎月25日 13:00~14:30

会場 天理大学研究棟3階第1会議室